

大関のこども



坂井市立大関小学校

令和4年度学校だより第34号

令和4年12月20日

HPアドレス



<http://www.ozeki.ed.jp>

2024年春の北陸新幹線開通がさらに楽しみになりました!



12月8日(木)、6年生が完成したばかりのJR芦原温泉駅構内と駅近くに新設される市道の工事現場を見学しました。これは、坂井郡建設業協会青年局が、子どもたちに建設業への関心をもってもらおうと初めて企画し、縁あって実現したものです。

最初に、芦原温泉駅西口で施工中の道路改良工事を見学。子どもたちは重機がコンクリートを運ぶ様子に、興味深そうに見入っていました。続いて、鉄道運輸機構の方に案内され東口から駅構内へ。コンコース、改札、ホームをくまなく見て回りました。駅構内は、待合室をはじめ、至る所に福井県産木材のスギが用いられた、とても趣のある落ち着いた雰囲気でした。また、所々に越前和紙が用いられており、福井県の魅力が感じられる素敵な駅でした。全長312mのホームを福井駅方面の南端まで歩き、全員で長く延びる高架ルートを見ながら、やがて通る北陸新幹線に胸をふくらませました。

今回の見学は子どもたちにとって貴重な体験となりました。道路や新しい新幹線の駅を建設するには多くの人に関わっていること、働く人たちは情熱をもって仕事をし、その仕事を通してやりがいを感じていることなどを知ることができました。今回の体験をきっかけに、北陸新幹線が開通する2024年の春が、さらに待ち遠しくなった6年生でした。

「建設業の魅力身近に」
芦原温泉駅で現場見学会
坂井郡建設業協会

建設業の魅力身近に
芦原温泉駅で現場見学会
坂井郡建設業協会

12月9日(金)の「建設工業新聞」に掲載されました!

12月11日(日)の「福井新聞」に掲載されました!

【6年生の感想は坂井郡建設業協会青年局にお届けしました。一部、紹介します!】

- 今日はお忙しい中、私たちを案内してくださりありがとうございます。建設をする時の大変さ、工夫がとてもよく伝わってきました。道路工事では、ショベルカーで仕事をしているところを見れてうれしかったです。ありがとうございます。駅では福井県で有名なものがたくさん使われていて、あの駅に福井の魅力がぎゅっと詰まっているなと思いました。1年後、今日のことを思い出しながら新幹線に乗るのがとても楽しみになりました。駅と道路の工事を見て、ここを利用するすべての人のために、考えて、一生懸命頑張っていて、とても素敵だなと思いました。
- 今日は、工事の現場や芦原温泉駅を見せていただきありがとうございました。道路では、水をどうやってためているかを知ることができました。あの現場を見ると、ぬかるみなどがあってきっと動きにくいんだろうなと思い、そんな中仕事をしていることがすごいと思いました。駅では、2024年の開通に向かってたくさんの人数で頑張っているのがわかったので、1回は乗ってみたいと思ったし、乗ったときには今日の見学のことを思い出したいと思いました。



大関のこども



坂井市立大関小学校

令和4年度学校だより第35号

令和4年12月23日

HPアドレス

<http://www.ozeki.ed.jp>



79日間の2学期が終了しました。保護者の皆様に心から感謝します！



本日、79日あった2学期が終了し、全校が体育館に集まって終業式を行いました。8月30日から始まった2学期の間、毎日、大関小学校に通い、学習や様々な行事に前向きに取り組んだ子どもたちを大いに褒めるとともに、様々な場面で努力を重ねてきたことを労いました。そして、明日から始まる年末年始を含めた17日間の冬休みを、健康に気をつけながら家族でゆっくり過ごしてほしいこと、楽しい冬休みにしてほしいこと、そして、1月10日（火）3学期の始業式には、新しい一年への目標をもった元気な大関っ子との再会を楽しみにしていることを伝えました。

2学期を振り返りますと、コロナ禍ではありましたが、自然教室、県外への修学旅行、マラソン大会、大関フェスティバルなどの学校行事や各学年の校外学習などを、感染対策を取り工夫しながら実施することができました。また、大きな事故もなく、子どもたち全員が元気に学校生活を送ることができました。これも、保護者の皆様や地域の方々のご協力と温かいご支援のお陰であると心から感謝しております。本当にありがとうございました。

いよいよ明日より17日間の冬休みに入ります。年末年始の慌ただしい時期ではありますが、ご家族でゆっくりお過ごしいただき、ご家族にとって楽しい年末年始になりますことを心より願っております。そして、迎える新たな令和5年も、引き続きご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。どうぞ良いお年をお迎えください。

良いお年を



2022年「今年の漢字」5、6年生も考えました！！



一年を振り返り世相を表現する「今年の漢字」、今年は「戦」に決まりました。戦争の恐ろしさ、物価高による生活上の戦い、スポーツでの熱戦や記録への挑戦などが理由でした。本校でも昨年に引き続き、5、6年生にとって今年一年はどんな一年だったかを漢字一文字で表してもらいました。ほぼ同じ漢字はなく、一人一人、感じ方は様々でした。子どもたちの一年が伝わってくる漢字一文字を、ここでいくつか紹介します。

「楽」：修学旅行や運動会など、小学校最後の行事をたくさん楽しめたし、この一年で家族ともより仲良くなって、家にいても学校にいても楽しいと思える一年だったから。

「達」：小学校生活終了や、いろんな行事が終わったりして、色々なことを達成したから。

「短」：6年生になってから今まで、より忙しくなり、1年が経過する時間が短く感じたから。

「力」：今年は自分に力をつけるためにがんばった年で、将来に向けて自分のためになるようなことを続けたから。

「終」：最後の運動会、修学旅行、最後の大関フェスティバル、色々終わりに近づいているなど思ったから。

「夢」：今年いろんなことを勉強して、夢を少しもてたから。

「協」：5年生になって、5、6年生で学校の行事や色々なことをするようになって、6年生とたくさん協力したから。

「笑」：この一年よく笑ったのでこの漢字が合うと思いました。一年ずっと笑っていられて福が来ていたかもしれない。笑うといいことが起きると思います。



児童の作品

